

臼井公民館

臼井・千代田地区の概要

○臼井地区

臼井地区は、北に印旛沼、東に鹿島川、西に手繰川というように三方を沼と河川に囲まれている。

地区の歩みでみると、鎌倉時代に桓武平氏一族の臼井氏が開発領主として臼井地方に拠って以後発展し、江戸時代中期以降は成田街道の宿場臼井として賑わった。

昭和53年には土地区画整理事業施行地区内に京成臼井駅が移転し、ここを中心にショッピングセンターや商店などが集積した地区が形成され、臼井地区の核となっている。

また、街の賑わいに水と緑と歴史に恵まれた環境を活かして、「臼井ふるさとにぎわい祭り」や「佐倉チューリップ・フェスタ」などのイベントが開かれている。臼井公民館に併設されている佐倉市民音楽ホールでは、そのすばらしい響きで定評のあるホールの特性を生かし、クラシックを中心とした国内外の著名なアーティストのコンサートや演劇などの他、様々なイベントで市民のみならず、市外からのお客様を楽しませている。

○千代田地区

千代田地区は、佐倉市誕生後に四街道市（当時四街道町）から編入した5地区から成っている。

大半は農業地域であったが、北部の生谷・飯重・吉見地区には、大手開発業者による大規模宅地開発（染井野）に伴い、公園が整備され、小中学校が相次いで開校するなど、公共施設も充実している。

地区全体としては、都市形成が進む北部地域と従来からの農業地域に二分しつつあるといえる。

古くからある団地内では自治会・文化活動、農業地区では地域ぐるみの農業と、コミュニティ活動がさかんである。この活動の輪は、住民の交流としていざという時に助け合う「防災姉妹地区制度」の調印市内第一号という形でも表れている。

臼井・千代田地区のデータ

【令和4年3月末現在】

- 臼井・千代田地区：面積 約18.5km²（佐倉市：面積 103.69km²）
- 臼井・千代田地区：住基人口 40,150人（佐倉市：住基人口 171,747人）
- 臼井・千代田地区：人口密度 2,170人/km²（佐倉市：人口密度 1,656人/km²）

1. 公民館運営計画

新型コロナウイルス感染拡大防止

施設利用者等の健康と安全を最優先に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じていく。

感染状況に応じて、臨時休館や一部開館などを実施する。

開館中は、施設内の消毒を適宜実施、感染予防の啓発のほか、状況に応じて、部屋の定員や集団感染のリスクが高いとされている活動の利用を一部制限する。

市公共の集会施設合同で策定した『新型コロナウイルス感染症拡大防止の注意事項』及び『「集団感染拡大のリスクがあると考えられる活動」における施設利用の留意点』を当面の間適用していく。

運営方針

臼井公民館は、常に地域の実情や市民生活の変化に即した学習要求や生活課題を的確に捉えながら、新しいまちづくりを目指した事業を進める。これと共に、市民が自主的に「集い」「学び」そして「伝えていく」活動を援助することで、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設としての役割を果たす。

努力目標

- 新型コロナウイルス感染拡大防止に努める。
- より多くの市民に親しまれ活用される公民館として、その学習環境づくりに努める。
- 市民の自主的な学習活動を援助するために、各種情報・資料の整理・提供に努める。
- 学級・講座の精選と学習内容の充実に努める。
- 複合施設（市民音楽ホール等）の持つ機能をより効果的に発揮させるよう努める。

施設利用

開館日・開館時間

①月・火・木・日曜日、祝日 9時～17時

②水・金・土曜日 9時～21時

※夜間の利用予約が無い場合は17時で閉館

(図書室は第1火曜日を除く火～日曜日の9時～17時に開館する。なお、月曜日、第1火曜日が祝日に当たる場合は開館し、翌日以降の平日に休館する。)

休館日 第2・第4月曜日、年末年始12月28日～1月4日

利用区分 1時間単位(9時～21時)

※利用の受付は原則として、利用日の2か月前の月の2日(1月のみ6日)の利用抽選会から、月2回分の予約を受け付ける。3回以上の利用は利用日の前々月末日から受け付ける。

2. 公民館利用状況

年度別利用状況

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
利用件数 (件)	2,530	2,394	2,072	753	1,547
利用人数 (人)	45,325	41,159	36,492	7,095	15,596
開館日数 (日)	333	332	309	229	331

※市内公民館の新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応
令和 3 年 4 月 1 日～ 令和 4 年 3 月 3 1 日・・・一部利用制限付き

令和 3 年度施設別年間稼働率

施設名称	利用可能回数	利用回数	稼働率
集会室	3,213	1,381	43.0%
学習室	3,213	1,229	38.3%
創作室	3,213	1,212	37.7%
展示室	3,213	1,231	38.3%
和室	3,213	739	23.0%

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	BOOK&PARK (公園ライブラリー)	幼児～成人 30人	5/23 30人 5/30 80人 6/27 39人	誰もが気軽に利用する公園に絵本や図鑑を展示し、子供たち向けに絵本の読み聞かせや、公園にある草花を図鑑で調べるワークショップを行い、本の世界に親しみを持てるよう実施した。
	ストリートオルガンコンサート	幼児～成人 30人	4月～3月 6回	佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催する。演奏後には、ハンドルを回す演奏体験も行う。
青少年教育	水辺観察会 「夏休み子供水辺探検ツアー」	小学校 4～6年生 20人	7月 1回	環境意識を育む「水辺の自然観察会」を実施し、水辺環境を身近なもの捉える目を養う講座。(生活環境課共催事業)
	バックステージツアー	小学生と保護者 3組	8/ 5 3組 9人	音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏・奈落などの見学と、催し物を陰で支える音響、照明などを操作体験し、舞台芸術の仕事への理解を深めた。(市民音楽ホール共催事業)
	星空観測教室	小学生 15人	8月 1回	星空についての解説や望遠鏡による惑星等の観測をすることで星空の世界に親しんでもらい、理科教育の興味関心を引き立てることを目的とする。(草ぶえの丘共催事業)
	小6科学実験室	小学校6年生 10人	12/ 5 6人	「エンピツを倒さず抜こう!」「本当に見てる?」「雲をつくろう!」「あなたもこれで超能力者!」「遠くに転がした缶が…」と題し、学校ではなかなか行わない種類の実験や工作作業を通して「慣性の法則」「凝結核と露点」「浮力」などといった、中学校で学習する理科科学の原理・法則について学習した。
成人教育	佐倉学体験講座 「バスハイク」	成人 20人	10月 1回	佐倉の象徴とも言える「印旛沼」に関連する身近な自然環境・文化や歴史について学び、豊かな自然を次世代へと伝えていくことの重要性を認識してもらう。
	佐倉学 佐倉学専門講座 「千葉臼井家譜」刊行記念～秀胤と臼井氏～	成人 25人	4/10 24人 4/18 26人 4/24 25人	臼井氏の家譜を編集した臼井城主の末裔である臼井秀胤(信齊)は、江戸から臼井へ隠棲し先祖ゆかりの円応寺に家譜を納めた。令和2年9月、円応寺に残る「千葉臼井家譜」をもとに、臼井八景・八ヶ寺めぐり実行委員会から現代語訳が刊行された。本書をテキストに同実行委員会の森秀夫氏が臼井氏を考察した。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
成人教育	ちよつといいとこ見て歩き	成人 各20人	3月 1回 検討中	佐倉市とその近隣地域の見学学習を通し、歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。
	防犯講座	成人 25人	5/ 9 20人	高齢者に多発する特殊詐欺の実態や詐欺の手法を寸劇を交えて紹介することで、詐欺被害の防止に向けた啓発を行なった。
コミュニティ	コミュニティ カレッジさくら	18歳以上 30人	1年次 13講座 7人 2学次 14講座 15人	5月～2月の金又は土曜、月2日程度。14日間実施 1年次：基礎講座 活力ある地域社会とするため、地域課題の発掘や、多種多様な人々が集う場での合意形成能力を培うと共に、家庭・家族との地域的役割、乳幼児や小中学生を取り巻く社会環境や課題等について学んだ。 2年次：実践講座 地域で主体的に課題解決に向けた実践活動を行うため、地域の各種資源（人材等）を活かした、様々な地域活動例、具体的な実践手法等、共に生き、支え合う地域づくりについて学んだ。
団体育成	臼井地区子ども会育成会連絡協議会	加盟子ども会 5団体	4/25 9人	単位子ども会の円滑な運営をはかるための相談・研修・情報交換や地区子連主催事業を行う。 4/25 臼井地区子ども会育成会連絡協議会総会
広報・展示活動	臼井公民館だより	臼井・千代田地区 1,300部	年1回 3月	公民館の事業紹介や募集、地域の情報などを提供する。
	まちづくり資料室展示	小学生～成人	通年 当面の間閉鎖	臼井地区に関する歴史や遺跡などについて理解と関心を深める資料展示を行う。来室者が特定できないため、当面の間封鎖する。
	サークル展示 活動支援	市内団体	通年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで、地域文化の向上に寄与した。

1. 家庭教育事業

BOOK & PARK (公園ライブラリー)

①開設趣旨 誰もが気軽に利用する公園に絵本や図鑑を展示し、子供たち向けに絵本の読み聞かせや、公園にある草花を図鑑で調べるワークショップを行う。本の世界に親しむとともに豊かな感受性を育むことを目的とする。(佐倉図書館共催)

②募集対象 幼児～成人 30人

③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	5月23日(日) 13:30～15:30	①「図鑑ライブラリー」～身近なお宝、発見！ ②「えほんパーク～季節の絵本やわらべ歌の紹介」	「漂流する図鑑ライブラリー」 実施者 読書推進の活動者
2	5月30日(日) 10:00～16:00		
3	6月27日(日) 10:00～16:00		

④講座を終えて 第1回は公民館隣接の御伊勢公園で実施したほかは、地区内にある七井戸公園会場の「染井野ファーマーズマーケット」開催に合わせて実施した。屋外開催の図書ワークショップとして、親子連れや図書館を利用する機会が少ない層へもアピールすることができたと思われる。

ストリートオルガンコンサート

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2. 青少年教育事業

水辺観察会 「夏休み子供水辺探検ツアー」

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

バックステージ・ツアー

①開設趣旨 市民音楽ホールの普段見普段見ることのできないバックステージの見学と、演奏会を支えている音響、照明の操作などを体験し、舞台芸術の仕事への理解を深める。

(佐倉市民音楽ホール共催事業)

②募集対象 小学生と保護者 3組

③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	8月 5日(木) 10:00~12:00	前半は、音楽ホールの施設を見学し、後半は、実際のホール・スタッフの仕事(コンサート開始の流れ)を体験してもらう。	市民音楽ホール職員

④講座を終えて この講座は、音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏にスポットを当て、奈落などのエリアを見学するとともに、壇上「ひのき舞台」を陰で支える音響・照明などの裏方作業を体験し、総合芸術作品である舞台の世界の仕事への理解を深めた。市民音楽ホールと併設されている臼井公民館独特の講座。

星空観測教室

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

小6理科実験室

①開設趣旨 「子どもの理科離れ」が叫ばれるなか、学校ではなかなか行わない種類の実験や簡単な工作作業を通して理科科学に興味をもってもらい、また、中学校理科学習への関心を深めることを目的とする。

②募集対象 小学校6年生 10人

③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	12月 5日(土) 9:30~12:00	エンピツを倒さず抜こう！ 本当に見てる？ 雲をつくろう！ あなたもこれで超能力者！ 遠くに転がした缶が… 理科に関するお話アレコレ	理科マスター 根本 栄治

④講座を終えて 「慣性の法則」「凝結核と露点」「浮力」など、中学校で学習する理科科学の原理・法則について様々な実験を通して学習した。次年度以降も小学6年生を対象に継続して実施したいと考えている講座である。

3. 成人教育事業

佐倉学体験講座 「バスハイク」

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

佐倉学専門講座 「千葉臼井家譜」刊行記念 ～秀胤と臼井氏～

①開設趣旨 令和2年9月、円応寺に残る「千葉臼井家譜」をもとに、臼井八景・八ヶ寺めぐり実行委員会から現代語訳が刊行された。本書をテキストに同実行委員会の森秀夫氏が臼井氏の興亡を考察する。前年度、緊急事態宣言を受け1回の開催で中断していた講座の続きを実施した。

②募集対象 成人 25人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	4月10日（土） 13:30～15:30	ー 臼井氏の家譜を編集した臼井城主の末裔である臼井秀胤（信齊）は、江戸から臼井へ隠棲し先祖ゆかりの円応寺に家譜を納めた… ー	臼井八景・八ヶ寺めぐり実行委員会 森 秀夫
2	4月18日（日） 10:00～12:00	昨年9月、円応寺に伝わる「千葉臼井家譜」をもとに、臼井八景・八ヶ寺めぐり実行委員会により現代語訳が刊行された。本書をテキストに、同実行委員会の森氏の解説により家譜を考察した。	
3	4月24日（土） 13:30～15:30		

④講座を終えて 昨年度、コロナ禍により中断した本講座だったが受講者の期待度は高く、内容を継続し実施した。地元を治めた臼井一族への住民の興味は大きなものがあり、受講満足度も高く、地域文化への理解を深める機会となった。

ちょっといいとこ見て歩き

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

防犯講座

①開設趣旨 高齢者に多発する特殊詐欺（振り込め詐欺）被害の防止に向けた啓発を行う。

②募集対象 成人 25人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	5月9日（日） 13:30～15:30	高齢者に多発する特殊詐欺（振り込め詐欺）被害の防止に向けた啓発を行う。	友崎 彰

④講座を終えて いまだ根絶されない特殊詐欺に関して実態を知り、その被害者とならないための対処法などを学んだ。受講者は真剣な態度で臨み、もしもの時にも慌てず安全に対処できる知識を得たものと思われる。

4. コミュニティ事業

「コミュニティ事業」は、自らの居住地での人間関係を見直し、地域で共に生活し、見守り、支え合い、日常生活で声を掛け合いながら、地域づくり（防災・防犯、少子高齢化、まちの活性化等のまちづくり）に参加する人材の育成を図るため開設する。

市民協働の取り組みの一つとして、学習者一人ひとりの持つ、技術・知識・能力を高め、次世代に継承してもらうだけではなく、地域リーダーとして多種多様な取り組みを、佐倉の様々な地域において実践いただくことにより、社会の人と人との絆を深め、お互いを支え合う地域社会の形成を目指す。

『コミュニティカレッジさくら（2年制）』

- ・1年次：基礎講座

活力ある地域社会とするため、地域課題の発掘や、多種多様な人々が集う場での合意形成能力を培うと共に、家庭・家族との地域的役割、乳幼児や小中学生を取り巻く社会環境や課題等について学ぶ。

- ・2年次：実践講座

地域で主体的に課題解決に向けた実践活動を行うため、地域の各種資源（人材等）を活かした、様々な地域活動例、具体的な実践手法等、共に生き、支え合う地域づくりについて学ぶ。

コミュニティカレッジさくら

○特色

- ・地域で共に生活し、支え合い、地域づくりに参加する地域人材の育成を図るための学習の場。学んだ成果を生かし、地域の様々な場面で多種多様な活動を実施し、元気で住み良い、活力ある佐倉市の地域づくりやまちおこしに貢献することを期待する。

○概要

- ・受講資格 : 佐倉市内在住・在勤の18歳以上の方
設置目的に共感と賛同をし、2年間通学できる方
- ・定員 : 30人
- ・費用 : 無料（資料代等実費徴収）
- ・開催日時 : 5月～2月の金曜または土曜 おおむね月2日程度 18日実施予定
講義時間 午前10時～12時 午後1時～3時

令和3年度 コミュニティカレッジさくら 第1学年 基礎講座 学習カリキュラム

学習時間		10:00 ~ 12:00	
回	月日(曜日)	テーマ	講師
1	5月18日(土)	○入学式 ○「教えられること、教えられないこと」を考える	学長(佐倉市長) 千葉敬愛短期大学 学長 明石 要一
2	5月22日(土)	○よりよいコミュニケーションとは ～話し方、伝え方～	千葉敬愛短期大学教授 鈴木 健一
3	6月12日(土)	○地域のリーダーになるために ～地域の人の意見をまとめるには～	千葉敬愛短期大学准教授 清水 一巳
4	6月26日(土)	○よりよく「聴く」ことへの「責任」 ～守秘義務と個人情報の扱い・傾聴技術の習得～	千葉敬愛短期大学教授 大野 雄子
5	7月24日(土)	○異年齢社会の構造と課題 ～小・中学生が抱えているもの～	千葉敬愛短期大学教授 鈴木 健一
6	9月4日(土)	○地域課題の発掘 ～実践現場より～ 福祉ボランティアの活動	社会福祉協議会
7	9月11日(土)	○地域課題の発掘 ～市の計画から見る地域課題～	企画政策課
8	10月9日(土)	○地域課題の発掘 ～他市の実践より～ コミュニティビジネス NPO活動	NPOクラブ 代表理事 牧野 昌子
9	10月23日(土)	○地域課題の発掘 ～各分野における地域課題①～ ・商工業・農業・防犯・防災	佐倉市担当課職員
10	11月6日(土)	○地域課題の発掘 ～各分野における地域課題②～ 子育て・福祉(全般、高齢者対策)	佐倉市担当課職員
11	11月27日(土)	○身近な人権 ～ひとを人として認める地域とは?～	元千葉敬愛短期大学教授 松本 峰雄
12	12月11日(土)	○家庭・家族と地域の社会的役割 ～青少年を取り巻く現代社会の環境～	千葉敬愛短期大学教授 新田 司
13	1月29日(土)	○ 現地見学会(香取市) ～他市町における先進的な取り組み～	コーディネーター 事務局
14	2月19日(土)	○2学年研究発表会を通して【1・2年合同】 ～2年生の研究発表をもとに考える～	コーディネーター 事務局
15 ～ 18	9月～2月 (各班の計画による)	○自主学习	コーディネーター 事務局

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、原則として半日のカリキュラムに短縮して実施しました。

※1月29日(土)の現地見学会は、まん延防止等重点措置区域に千葉県が指定されたことから中止としました。

令和3年度 コミュニティカレッジさくら 第2学年 実践講座 学習カリキュラム

学習時間		10:00 ~ 12:00	
回	月日(曜日)	テーマ	講師
1	5月21日(金)	○コミュニティについて 身近な地域のコミュニティとは 身近なコミュニティ施設：学校・自治会館・寺等 身近なコミュニティ：自治会・NPO等の各種団体	千葉大学 大学院教授 清水 洋行
2	6月4日(金)	○コミュニティについて 地方分権時代の佐倉の課題	千葉大学 大学院教授 清水 洋行
3	6月18日(金)	○地域活動を行うために NPO法人の設立について	NPOクラブ代表理事 牧野 昌子
4	7月30日(金)	○地域の様々な実践 ～実践者を囲んで子育て支援実践例～	千葉敬愛短期大学教授 吉村 真理子 子育て支援センター 児童センター
5	8月6日(金)	○コミュニティについて 地域住民が手を取り合う事例	関東学院大学准教授 小山 弘美
6	8月20日(金)	○地域の様々な実践 ～実践者を囲んで民生委員・児童委員～	民生委員・児童委員協議会 社会福祉協議会
7	9月3日(金)	○地域の様々な実践 ～自治会・町内会の状況～	自治人権推進課
8	10月1日(金)	○福祉施設(佐倉白翠園)での体験実習	コーディネーター 事務局
9	10月29日(金)	○地域活動を行うために 市民協働型事業等について	自治人権推進課 市民公益活動サポートセン ター
10	11月5日(金)	【13:00～15:00に実施】 ○地域の様々な実践 ～他市町における先進的な取り組み～	松戸市常盤平団地地区社協 会長 大嶋 愛子
11	12月3日(金)	○地域の課題を考える ～認知症の課題をもとに～	高齢者福祉課
12	12月17日(金)	○地域の様々な実践 ～防災・安全～ 自主防災など	危機管理課
13	1月21日(金)	○地域の課題を考える ～青少年を取り巻く環境と課題～ 社会背景を考えよう	淑徳大学短期大学部教授 佐藤 まゆみ
14	2月19日(土)	○研究発表【1・2年合同】 ～2年生卒業発表会を通して～ ○修了式	コーディネーター 事務局
15 ～ 18	9月～2月 (各班の計画による)	○自主学習	コーディネーター 事務局

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、原則として半日のカリキュラムに短縮して実施しました。

※10月1日(金) 福祉施設での体験実習は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため予定を変更し、佐倉白翠園から講師に来館いただき、講義形式で実施しました。

5. 団体育成事業

臼井地区子ども会育成会連絡協議会（臼井地区子連）

①開設趣旨 臼井地区の単位子ども会の発展を願い、関係機関団体との連携を図りながら、各育成会同士の情報交換や育成者の研修を行う。

②対象団体 5団体

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	参加者
1	4月25日（日）	臼井地区子ども会育成会連絡協議会総会	9人
2	7月	臼井地区子連 第1回役員会 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】	
3	8月21日（土）	「臼井ふるさとにぎわい祭」に参加 （御伊勢公園周辺） 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】	
4	11月	臼井地区子連 第2回役員会 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】	
5	12月12日（日）	佐倉市中央交流フェスティバルに参加 （佐倉市民体育館） 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】	
6	2月6日（日）	臼井地区子連 第3回役員会	7人
7	3月	臼井地区子連 卒業バスハイキング 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】	

6. 広報・展示事業

臼井公民館だより

新型コロナウイルス感染症拡大防止による事業中止のため発行見合わせ

まちづくり資料室の展示

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため閉鎖

サークル展示活動支援

- ①趣旨 臼井公民館展示室は、市民ギャラリーとして、広く市民の日頃の活動の発表・展示の場として提供されている。また、通常の学習にも多目的利用されている。
- ②対象 市内で活動実績のある団体を優先する。
- ③使用について 予約受付は使用月の6ヶ月前の初日（1月のみ5日）。使用期間は1団体につき、火曜日から日曜日までの6日間を原則とする。
- ④展示活動団体数 10団体（令和3年度）
- ⑤観覧者数 2,312人（令和3年度）
- ⑥使用料 1時間あたり210円（市外団体の場合420円）

令和3年度開催展示会一覧

※ 入場者数は主催者届出による

番号	行事	主催者 (ジャンル)	期日	入場者数 (人)
1	白蝶会展	白蝶会 (絵画)	4 / 4 ~ 4 / 7	154
2	第29回 書を板に彫る「刻字」展	佐倉刻字愛好会 (刻字)	4 / 20 ~ 4 / 25	151
3	第29回 杉の子水彩画展	杉の子 (絵画)	7 / 6 ~ 7 / 10	226
4	第20回 アビロン絵画展	水彩画グループ AVIRON (絵画)	7 / 13 ~ 7 / 18	400
5	市高連 作品展	佐倉市高齢者クラブ連合会 (絵画・工芸)	9 / 7 ~ 9 / 10	257
6	第13回 吐夢展	吐夢の会 (絵画)	9 / 14 ~ 9 / 19	282
7	第5回 絵画サークル「創」展	絵画サークル「創」 (絵画)	10 / 5 ~ 10 / 10	237
8	しづ美術サークル 作品展	しづ美術サークル (絵画)	11 / 14 ~ 11 / 19	156
9	第10回 水彩仲間18 作品展	水彩仲間18 (絵画)	11 / 23 ~ 11 / 28	240
10	「遊の仲間たち」 新春文化展	佐倉蕎麦づくり倶楽部 (絵画・工芸)	1 / 11 ~ 1 / 16	209
計		10団体		2,312

7. 図書事業

○開室日・開室時間	火（第1火曜日を除く）～日曜日 9：00～17：00
○休室日	月曜日・第1火曜日・年末年始（12月28日～1月4日）・特別整理期間（月曜・第1火曜日が祝日の場合は次の平日）
○貸出方法	登録制で貸出券による。1回につき1人10冊まで15日間貸出する。
○蔵書数	<ul style="list-style-type: none"> ・一般図書 27,134冊 ・郷土資料 1,830冊 （音楽関係図書を含む） ・その他 39冊 ・児童図書 12,300冊 ・楽譜 4,264冊 ・洋書 59冊 ・参考図書 593冊 蔵書冊数 46,219冊（令和4年3月末現在） ・雑誌 23誌 ・新聞（朝刊） 7紙

○月別図書室利用状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者数 (人)	3,950	3,927	3,899	3,896	3,901	3,975	3,934	3,813	3,530	3,525	3,745	4,382	46,477
貸出冊数 (冊)	12,061	12,321	11,887	12,208	13,013	12,528	12,328	12,025	11,547	11,050	11,818	13,803	146,589
開館日数 (日)	25	26	25	26	24	24	26	24	22	23	23	26	294

※臼井公民館図書室は図書館の分館的な機能を持ちながら、市民音楽ホールとの複合施設としての特殊性と地域性を考慮しつつ、児童・一般図書その他、楽譜・音楽関係図書の充実を図ることにより、特色ある図書室運営を目指している。

令和3年度

佐倉市立公民館のまとめ